



"SABINIKKU" Garage Talk

大切な逸品たちに囲まれて過ごす 理想のガレージライフ。

気化性防錆紙『錆ニック』は、クルマやバイクのパーツ、アウトドア用品など金属製品を錆びさせることなく保管できる強い味方。そんな錆ニックを愛用しているディープな趣味人を訪ね、愛車やガレージライフについてお話を聞いた。

平日は大手企業に勤務、休日はサーフィン、キャンプ、釣り、そしてガレージライフを一杯楽しむ。クルマやバイク、ヴィンテージランタンなど古いモノを大切にしながら実用品として使い倒すのが流儀。そんな趣味人、澤木進さんの大好きなモノたちが詰め込まれた秘密基地、埼玉某所にあるガレージを訪ねた。「ビートルに乗り始めたのは"POPEYE"や"Made in U.S.A. Catalog"な

ど雑誌の影響です。19で初めて1974年型の1300Sを手に入れて以来乗り続けています。」現在所有する70年型1500ccの貴重なヤナセ物右ハンドルは3代目だ。「知人から譲り受けたフラット4エンジンを、コロナ禍に友人の手を借りながらガレージでオーバーホール、初のエンジン載せ替えを経験しました。そのあと取り外したエンジンもオーバーホール、再び載せ替えちゃいました。」

空冷ワゴンでキャンプを楽しむ"VW キャンプモービルクラブ"に入ったことがきっかけでワゴンバス、67年型のスプリットウインドウも手に入れた。現在所有する2代目は、これも貴重な70年型右ハンドルのヤナセ物、ウエストファリア社が架装したキャンパーだ。「色々改造されていたものをオリジナルに戻して乗っています。」ワゴン仲間と出かけたヴィンテージ・



スเปアとして大切に保管している空冷フラット4、1600Hエンジン。



ガレージの一角を占めるたくさんのコールマン製品のコレクション。



ランタンは貴重なヴィンテージや限定モデルなど50台以上を所有！



フライホイールやバルブなどワゴンパーツの保管に錆ニックが活躍。



錆ニックはツールキャビネットの中に入れても防錆効果を発揮する！



タックルボックスを流用したケースにランタンと錆ニックを入れる。

コールマン愛好家のイベントで刺激を受け、ランタンをはじめコールマンアイテムのコレクションも始める。「ヴィンテージや限定モデルのランタンだけで50台以上あり、メンテナンスも自分でやっています。」そんな澤木さんゆえ、ガレージにはビートルやバス、日常使いしているペスバ、ランタンなどアウトドア用品のパーツもたく

さん保管されている。「この通り、鉄の乗り物が大好きで、コールマンも鉄の部品がいっぱい使われていますが、湿気が大敵で、錆びないように気を遣っています。"錆ニック"は昨年から使い始めたのですが、とても手軽で油紙みたいにベタベタしないのもいい。部品の保管時はもちろん、ランタンのケース、ツールキャビネットにも入れていま

す。」とご機嫌な澤木さんが最近手に入れたという"新しい"相棒は、95年型のトヨタ・ハイラックス。「レギュラーキャブのイメージ通りの一台に巡り会えました。ピックアップトラックは大好きな西海岸やサーフィンなどアメリカンカルチャーと直結する存在で、若い頃からの憧れでした。これもアイアンバンパー、鉄の塊ですね！」



「自分で組んだエンジンが無事始動した時の感動は格別です！」と澤木さん。



手前がサーフトリップの新しい相棒、ハイラックス。鉄バンパーがアメリカン！

気化性防錆紙『錆ニック』の情報はこちらから！

Information

ヒサゴのwebサイトも要チェック！

<https://www.hisago.co.jp>



気化性防錆紙『錆ニック』とは？



気化してサビを防ぐ防錆剤が塗工された特殊紙『錆ニック』。サビ止め防錆油のようにベタつくことなく、人にも環境にも優しい。直接包んだり、工具箱やポリ袋、"タッパー"などの密封容器に入ると、気化し

た防錆剤が金属表面に皮膜を形成、水分や酸素をブロック！鉄、クローム、プリキ、銅、ニッケルなど金属製品をサビから護る。包むだけで6～12ヶ月、同梱・密封すれば12～36ヶ月、効果が持続する。



「錆ニック」は保管袋としても活用できるチャック付きの遮光性・酸素バリア性の高いアルミ箔袋入り。中身はじばら形状でミシン目入り。必要なだけ切り離して使用できる。

TOPIC!

東京オートサロン2025に
リンエイ別注の『錆ニック』が！

東京の4WDプロショップ、リンエイが東京オートサロン2025に出展。その特設ブースでGAOニシカワのイラストをあしらった別注パッケージの『錆ニック』がお披露目された。Jeepをはじめタフな四輪駆動車のスチールパーツの保管にも『錆ニック』が活躍する！

